

史跡犬山城跡(犬山城入口ゾーン)便益施設基本設計業務 プロポーザル審査の実施概要

1. プロポーザルの概要

(1) プロポーザル実施の主旨

史跡犬山城跡(犬山城入口ゾーン)は、かつての犬山城の入口であり、城内と城外を区画する歴史的に重要な場所であった大手門枡形の一部である。

史跡整備の一環として設置する便益施設の基本設計業務発注にあたり、高度な創造性、設計力及び豊富な経験を有し、周辺が都市化された史跡指定地という特殊な環境下において、史跡整備内容及び周辺景観と調和した便益施設を設計することができる設計者を選定することを目的として、犬山市プロポーザル方式実施取扱要綱及び本要領に基づき公募型プロポーザル方式で受注候補者を選定した。

(2) 業務の概要

業務名：史跡犬山城跡(犬山城入口ゾーン)便益施設基本設計業務

所在地：犬山市大字犬山字北古券1番外6筆

敷地面積：3,420.65m² (実測面積 ※犬山市福祉会館跡地全体)

建物用途：便益施設(トイレ、休憩所)

建物規模・構造：規模 144m²以下・構造 鉄骨造又は木造の平屋建

建設位置：敷地南西側の犬山市福祉会館建設・解体による攪乱層の範囲

2. 提案及び審査

(1) 提案者数・・・10者

(2) 審査・選定

評価項目	評価事項	配点	評価
1 設計事務所の能力	技術者数	5点	事務局
2 総括責任者の能力	資格・経験・繁忙度	10点	
3 見積書	見積金額	10点	
4 業務の実施方針等	業務の理解度	15点	審査委員会
	設計上の配慮事項の理解度	10点	
	テーマA 「史跡整備及び周辺景観との調和に対する考え方」	20点	
	テーマB 「便益施設の仕様」	15点	
	テーマC 「整備後のイメージ」	10点	
	取組意欲・質疑応答	5点	
合計		100点	

1～3の評価項目は、提出書類により事務局で実施した。

「4 業務の実施方針等」の評価については、審査委員会でプレゼンテーション及びヒアリングを行った後、各委員が評価を行った。

なお、審査委員には、受注候補者の選定が完了するまで提案者名を伏せた状態で審査を行った。

審査委員の評価点の平均値を各提案者の得点とし、これに事務局評価の点数を合計したものを総得点として、その順位が第1位の者を受注候補者、第2位の者を次順位受注候補者として選定した。

《第2回犬山市プロポーザル審査委員会》

日 時：令和7年8月29日（金）午前9時から午後7時

場 所：犬山市役所2階 204会議室

内 容：プレゼンテーション・ヒアリング及び受注候補者の選定

審査委員：6名（全員出席）

〔
・学識経験を有する者 2名
・事業実施に関し専門知識又は資格を有する者 2名
・その他市長が適当と認める者 2名
〕

3. 受注候補者及び評価概要

《受注候補者（総得点：順位1位）》

提案者名：合同会社斎藤信吾建築設計事務所

評価概要：

第2回審査委員会における審査委員の評価では、「業務の理解度」及び「設計上の配慮事項の理解度」に加え、「4 業務の実施方針」のうち「史跡整備及び周辺景観との調和に対する考え方」、「便益施設の仕様」、「取組意欲・質疑応答」の評価事項で最も高い評価を獲得した。

審査委員評価と事務局評価を合算した総得点順位で第1位となり、受注候補者に選定された。

《次順位受注候補者（総得点：順位2位）》

提案者名：株式会社隈研吾建築都市設計事務所

評価概要：

第2回審査委員会における審査委員の評価では、「業務の理解度」及び「設計上の配慮事項の理解度」に加え、「4 業務の実施方針」のうち「史跡整備及び周辺景観との調和に対する考え方」で2番目に高い評価を獲得した。

審査委員評価と事務局評価を合算した総得点順位で第2位となり、次順位受注候補者に選定された。

4. 受注者

審査結果を9月12日（金）に各提案者に通知後、受注候補者と契約協議を実施した。

契約協議では、提案内容の再確認、スケジュール・仕様書・成果物等の確認、設計に当たっての課題の共有、事業の円滑実施のための各種会議・説明会等へ参画意思の確認等を行い、契約協議が整ったため、10月1日（水）に契約を締結し、同日、市ホームページにて公開した。

名 称：合同会社斎藤信吾建築設計事務所 代表社員 斎藤 圭一

所 在 地：神奈川県横浜市港北区新吉田2-23-13

統括責任者：斎藤 信吾

契 約 日：令和7年10月1日

契 約 金 額：6,820,000円

委 託 期 間：令和7年10月2日から令和8年3月19日

5. 今後の予定

令 和 7 年 度 基本設計業務

令 和 8 年 度 実施設計業務

令和9～10年度 建築工事（史跡整備工事と調整の上決定）

※参考：史跡整備基本設計業務受注者・・・株式会社フジヤマ

史跡犬山城跡（犬山城入口ゾーン）基本設計受注者の実績について

1. 史跡整備基本設計業務受注者

(1) 概要

名 称：株式会社フジヤマ名古屋支店

所在地：愛知県名古屋市千種区内山 3-7-3

(2) 主な実績（国史跡城郭の計画策定、設計等 他多数）

- ・史跡小牧山保存活用計画策定支援業務 2018・2019 年度
- ・史跡飯盛城跡整備基本計画策定支援業務 2024 年度
- ・史跡飯盛城跡石垣 6・7 保存整備実施設計業務 2024 年度
- ・史跡二俣城跡及び鳥羽山城跡整備基本計画策定業務 2020・2021 年度
- ・史跡二俣城跡及び鳥羽山城跡整備基本設計業務 2022 年度
- ・特別史跡熊本城石門周辺石垣復旧設計業務 2023・2024 年度
- ・特別史跡熊本城馬具櫓台周辺石垣復旧設計業務 2023・2024 年度
- ・特別史跡熊本城本丸御殿周辺石垣復旧設計業務 2022・2023 年度

2. 便益施設基本設計業務受注者

(1) 概要

名 称：合同会社斎藤信吾建築設計事務所 代表社員 斎藤 圭一

所在地：神奈川県横浜市港北区新吉田 2-23-13

(2) 主な実績

- ・西尾市生涯学習センター(仮称)建設設計監理業務

設計業務 2023年9月-2025年3月

工事監理業務 2025年7月-2027年1月
- ・大阪・関西万博休憩所施設（トイレ 8）設計監理業務 2024 年 12 月竣工
- ・旧辻陶房主屋兼作業場国登録有形文化財(建造物)申請協力業務
(物件調査、図面等資料作成、所見執筆) 2024 年 11 月答申
- ・旧辻陶房主屋兼作業場改修工事基設計業務 2024 年度から 2026 年度
- ・スカイハウス（旧菊竹清訓自邸）重要文化財指定申請協力業務
(物件調査、図面等資料作成、所見執筆) 2025 年 5 月答申

〈総括責任者個人の受託業務〉

- ・文化庁近現代建築史料館建築資料アーカイブズ「菊竹清則建築資料」に関する調査業務
2014 年 - 2024 年
- ・多摩市国登録有形文化財保存活用計画有識者会議委員 2024 年 7 月から現在